



もみじの由来：紅葉は、総社市の市木に制定されています。

閉塞性動脈硬化症(ASO)について

● 知って納得、読んで納得

近年、透析患者さんの高齢化や透析の長期化、また糖尿病の腎障害で透析をされる患者さんの増加により、足の動脈硬化である「閉塞性動脈硬化症」を合併した患者さんが急増しています。閉塞性硬化症による足病変は初期には気づきにくく、また、どこの病院に受診してよいかわからず、早期発見が遅れて足の切断を余儀なくされる方も少なくありません。足を切るといのは患者さんはもちろんですが、医療スタッフも大変辛いものです。足のトラブルを早く見つけ、早く治療すれば、多くの足を、そして命を救えるのではないのでしょうか。そうした考えから我々は「フットケア」「足関節/上腕血圧比=ABI」を実施しています。



閉塞性動脈硬化症では、足の動脈が狭くなったり、詰まったりした結果、血液の流れが悪くなります。症状(Fontain分類)は・・・

I 度：無症状、しびれ、冷感

最も初期には症状はありませんが、足が冷たい、しびれるなどの症状が出てくる。

II 度：間欠性跛行

動脈硬化が進むと「間欠性跛行」という症状が現れます。間欠性跛行とは「一定の距離を歩くと、足が痛くなり歩けなくなるが、しばらく休むと、また歩けるようになる」という症状です。



フォンテイン分類(下肢虚血の重症度)



III 度：安静時疼痛

さらに動脈硬化が進行すると、じっとしていても足が痛むようになります。安静時疼痛という症状です。ジーンとした痛みのために夜眠れないなど、生活の質が低下してしまいます。

IV 度：潰瘍・壊疽

最も進行した患者さんでは、動脈硬化により血液が届きにくくなった足先に、治りにくいジクジクした傷(潰瘍)ができます。足先への血流が全く流れなくなって、足先が腐ってしまう(壊疽)こともあり、最悪の場合、足を切断しなければならないこともあります。

<足を守る。日常生活のポイント>

- ・腹八分目を心がけバランスの良い食事をとる。食べ過ぎに注意しましょう。
- ・喫煙は動脈硬化の進行の危険度が2倍になります。
- ・適度な運動は血行が良くなります。
- ・ストレスにより動脈硬化が悪化します。十分な睡眠と休息をとりましょう。
- ・怪我に注意しましょう。自分に合った靴を履きましょう。



自分の足の状態を観察して、異常がないかチェックしましょう。(小木曾)

四方山話



最近当院の様子をご覧になった方はお気づきかとは思いますが、実はここ数年で当院の透析患者さんはかなり減っています。二〇二〇年のピークを境に減り始め、特にここ一年は減り方が加速している印象です。腎臓病治療の進歩による、透析導入の減少が主な原因かと私は考えています。

先日は日本透析医会の研修会があり、私も東京まで行って様々なお話を聴いて参りました。透析患者さんの減少は全国で確認されており、研修会の主要なテーマになっていました。岡山県でも同様の傾向は明確で、透析医療に関わる私達は新しい時代に突入したことが実感されます。

患者さんが減り続けるという初めて経験する事態

に、私が困惑していないと言うと嘘になるでしょう。ただここ数年は、非常勤の先生方や当院スタッフの陰もあり、私がお休みを取らせて頂く機会も大分増えました。前を向いてひたすら進み続けるばかりでなく立ち止まったり休憩してみたりすることで、以前とは違った物の見方や感じ方になじんできました。特に人に感謝し、仕事にやりがいを感じるが増えたように思います。

大きな壁にぶつかり、今までのやり方が通用しない時というのはしんどいものです。ただそこをどう乗り越えるかと考えるうちに、今は挑戦の時なのだということにも気づきます。まだ自分にもできることや、やるべきことが沢山あるような、道筋がぼんやり見えてくるようでもあります。

物事には良い面と悪い面があるものだと、私は今つ

くづく感じています。この先当院を待ち構えているのがどんな状況なのかは、正直分かりません。ただ不安にとらわれることも油断することもなく、人にしっかりと向き合う姿勢と医学への探求心を持ち続けたいと考えています。

●お世話になりました
事務部の戸田 七愛が4月30日(水)付けで退職しました。

●お知らせ
この度、当院ホームページをリニューアルいたしました。よろしければご覧下さい。



掲示板

●ご持参下さい

6月30日で心身障害者医療費受給資格証が更新となりました。新しい受給者証は受付までお持ち下さい。また自立支援医療受給者証(更生医療)の更新に該当される方は新しい受給者証が届きましたら、自立支援上限管理票を受付までお持ち下さい。ご協力お願い致します。

●ご協力お願いします

以前から張り紙等でお知らせしていますが、当院施設内は全面禁煙となっております。ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

●編集後記

7月を迎える前に梅雨明け宣言があり、これまでにない季節の変化に戸惑う毎日です。情報番組やネットニュースでは大災害がおこると噂されている7月ですが、豪雨など災害の多い月のように感じます。暑さ対策に加え、災害対策も見直してみたいかがでしょう。

編集委員

発行：(医)杉の会 杉本クリニック

〒719-1136 総社市駅前2丁目18-21

Tel：(0866)92-1000 Fax：(0866)93-8870

メールアドレス：sc-post@mx7.mesh.ne.jp

ホームページアドレス：https://sugimotoclinic.com/



杉本クリニック公式アカウント